

平成29年度
事業報告書

社会福祉法人
名古屋市身体障害者福祉連合会

基本事業として以下の16項目の事業を実施しました。

1. 法人の運営管理

理事会、評議員会、監事会、評議員選定委員会を以下のように開催しました。

表-1 (4ページ)

2. 専門部会の運営

各区会長会、各区代表者会、視覚障害者部会、聴覚障害者部会、肢体障害者部会、内部障害者部会、青年部会を女性会を以下のように開催しました。

また、各区協会長・部会長による会議を定期的で開催し、主催行事、関連行事の企画運営を当事者中心ですすめました。

表-2 (5ページ)

以下3.～7.については、別記「平成29年度 事業活動重点実施報告」をご参照ください。

3. 就労支援施設の運営

- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス
- ※就労移行支援施設、就労継続支援B型の運営
- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス
- ※就労継続支援B型の運営

4. 身体障害者居宅サービス事業の運営

身体障害者居宅介護事業

- ・名身連ヘルパーセンター・介護

生活介護事業

※生産活動有りの事業と生産活動無しの事業運営

- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス
- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス

5. 地域生活支援事業の実施

移動支援事業

- ・名身連ヘルパーセンター・移動

6. 聴覚言語障害者情報文化センターの運営

聴覚障害者相談事業

専任手話通訳者設置事業

手話通訳者養成事業

手話通訳者派遣事業

手話奉仕員養成事業

手話奉仕員派遣事業

要約筆記者養成事業

要約筆記者派遣事業

盲ろう者向け通訳・介助員派遣事業
音声機能障害者発声訓練事業
社会教育事業
文化活動事業（聴覚障害者文化活動事業、字幕映画事業）
情報提供事業（情報誌発行事業、ビデオ・カセット製作、貸出事業他）
中継サービス
障害者のIT技術向上支援事業
独自事業

7. 相談事業の運営

- ・熱田区名身連・親愛の里共同事業体の運営（一般相談支援事業、特定相談支援事業・障害児相談支援事業）
- ・中村区名身連・親愛の里共同事業体の運営（一般相談支援事業、特定相談支援事業・障害児相談支援事業）
- ・名身連第一ワークス・第一デイサービス（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）
- ・名身連第二ワークス・第二デイサービス（特定相談支援事業・障害児相談支援事業）

8. 社会参加推進事業の運営

福祉バス運行事業、盲女性家庭生活訓練事業、盲青年等社会生活教室開催事業を表-3（1）～（3）（6～8ページ）のように実施しました。

9. 就労推進事業の運営

①ジョブコーチ事業の実施

- ・独立行政法人高齢・障害者雇用支援機構第1号ジョブコーチとして登録しています。なお、今年度は実施できませんでした。

②雇用管理サポート事業の実施

- ・独立行政法人高齢・障害者雇用開発機構の行う雇用管理サポート事業として、刈谷市と豊田市の製造工場に聴覚障害者の障害特性とその対応について講義を行いました。

10. 更生、援護相談事業の実施

生活相談事業、職業相談事業を表-4（9ページ）のように実施しました。

11. 文化、教養に関する事業の実施

障害者作品展示会、講師派遣事業を表-5（1）～（2）（10～11ページ）のように実施しました。なお、出版事業については、実施できませんでした。

1 2. スポーツ振興事業の実施

第14回名古屋市障害者スポーツ大会を以下のように開催しました。

陸上・フライングディスク 5月7日

アーチェリー 6月11日

水泳 8月27日、卓球 11月19日

第17回全国障害者スポーツ大会に参加しました。(10月28日～30日 愛媛県)

1 3. 大会、懇談会等の開催及び全国大会等への参加

第62回名古屋市身体障害者福祉大会を11月19日に開催しました。

理事、役員研修会を開催

第45回日身連中部ブロック会議を9月19日に開催しました。

第21回相談員研修会 10月11日～12日に開催しました。

第62回日身連全国大会に参加しました。(5月30日～31日 岐阜県)

日身連評議員会への参加

第58回政令指定都市団体連絡協議会を開催しました。(9月2日 仙台市)

障害者と市民のつどいに参加しました。(10月1日、12月3日)

以下14.～16.については、別記「平成29年度 事業活動重点実施報告」のとおりです。

1 4. 組織強化対策事業

賛助会員制度

ホームページ事業

機関紙発行事業

調査・研究事業

地域組織等の育成並びに調整事業

日身連ボランティア育成

旅行業の経営

1 5. 職員研修事業

1 6. 事業の策定、企画、検討業務の推進

理事会及び評議員会

事項	期間	場所	摘要
第124回 理事会	平成29年 5月29日	名身連 福祉センター	① 平成28年度 事業報告(案)について ② 平成28年度 全会計資金収支計算書(案)について ③ 平成28年度 全会計事業活動収支計算書(案)について ④ 平成28年度 全会計貸借対照表(案)について ⑤ 平成28年度 財産目録(案)について ⑥ 定款の変更(案)について ⑦ 定時評議員会の日時・場所・議題(案)について ⑧ 役員等候補者(案)について ⑨ 役員等報酬基準(案)について ⑩ 平成29年度全会計資金収支一次補正予算書(案)について ⑪ 諸規程の変更(案)について ⑫ その他
第103回 評議員会	平成29年 6月15日	名身連 福祉センター	① 平成28年度計算書類及び財産目録(案) ② 役員及び会計監査人候補者(案)の承認について ③ 社会福祉充実計画(案)について ④ 定款変更について(案) ⑤ 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程(案)
第125回 理事会	平成29年 6月15日	名身連 福祉センター	① 平成28年度計算書類及び財産目録(案) ② 役員及び会計監査人候補者(案)の承認について ③ 社会福祉充実計画(案)について ④ 定款変更について(案) ⑤ 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程(案)
第126回 理事会	平成29年 10月26日	名身連 福祉センター	① 賛助会員制度の創設について ② 諸規程の変更について ③ 福祉センターエレベーター改修工事について ④ その他
第127回 理事会	平成30年 2月1日	名身連 福祉センター	① グループホーム建設について ② 諸規程の変更について ③ その他
第128回 理事会	平成30年 3月15日	名身連 本部会館	① 平成29年度補正予算 ② 中長期計画 ③ 平成30年度事業計画 ④ 平成30年度予算 ⑤ 定款変更 ⑥ 諸規程変更(就業規則、嘱託職員就業規則) ⑦ 臨時評議員会の開催について ⑧ その他
第104回 評議員会	平成30年 3月27日	名身連 福祉センター	① 平成29年度補正予算 ② 平成30年度事業計画 ③ 平成30年度予算 ④ 定款変更

平成29年度 会 務 報 告

期 日	事 項	場 所
H29. 5. 7	第14回名古屋市障害者スポーツ大会 陸上競技・フライングディスク競技の部	瑞穂陸上競技場
H29. 5. 27	名声会総会	名古屋市
H29. 5. 30~31	第62回日本身体障害者福祉大会ぎふ大会	岐阜市
H29. 5. 29	理事会	名身連福祉センター
H29. 6. 15	理事会・評議員会	名身連福祉センター
H29. 6. 11	第14回名古屋市障害者スポーツ大会 アーチェリーの部	猪高緑地公園アーチェリー場
H29. 6. 11	第53回名肢体「登山大会」	比叡山延暦寺(滋賀県)
H29. 6. 23	協会長・部会長会議	名身連福祉センター
H29. 8. 27	第14回名古屋市障害者スポーツ大会 水泳の部	障害者スポーツセンター
H29. 8. 31	第62回名古屋市身体障害者福祉大会代表者会議 協会長・部会長会議	名身連福祉センター
H29. 9. 2	第58回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会	仙台市
H29. 9. 19	第44回日身連中部ブロック身体障害者代表者会議	岐阜市
H29. 10. 1	障害者と市民のつどい・シティハンディマラソン	栄・久屋大通公園
H29. 10. 8	第43回名視協文化祭	名身連福祉センター
H29. 10. 11~12	第21回日身連中部ブロック身体障害者相談員研修会	石川県
H29. 10. 28~30	第17回全国障害者スポーツ大会	愛媛県
H28. 10. 25	理事会	名身連福祉センター
H29. 11. 19	第62回名古屋市身体障害者福祉大会	昭和 문화小劇場
H29. 11. 19	第14回名古屋市障害者スポーツ大会 卓球の部	障害者スポーツセンター
H29. 11. 26	名聴言協第14回なごや手話フェスティバル	北文化小劇場
H29. 12. 3	障害者週間記念のつどい	名古屋市青少年文化センター
H30. 1. 21	賛助会員発足記念パーティ	ウイंक愛知
H30. 2. 1	理事会	名身連福祉センター
H30. 2. 6~12	第52回名古屋市障害者作品展示会	名古屋市博物館
H30. 2. 12	第52回名古屋市障害者作品展示会授賞式	
H30. 2. 7	救命研修	名身連福祉センター
H30. 2. 21~3. 16	第37回「福祉の店」	コパ・ホーム前(その他) 全5会場
H30. 2. 23	政令指定都市団体長会議	横浜市
H30. 3. 15	理事会	名身連本部会館
H30. 3. 21	ユニバーサルタクシー試乗会	清須市
H30. 3. 27	評議員会	名身連福祉センター

平成29年度 福祉バス乗車実績報告

月	団 体 種 別				運行日数	利用団体数	日帰り	一泊二日	利 用 人 員				利 用 目 的		
	身体	知的	精神	その他					障害者	(車いす)	介助者	合計	研修・見学	スポーツ・レク	その他
4月	7	3	5	1	20	16	18	2	401	27	209	610	7	12	1
5月	8	3	2	4	24	17	20	4	432	70	247	679	7	13	4
6月	9	2	3	0	20	14	14	6	305	52	204	509	5	14	1
7月	8	4	3	0	19	15	15	4	364	33	208	572	5	12	2
8月	3	3	2	0	12	8	6	6	178	7	120	298	2	8	2
9月	14	1	2	4	28	21	20	8	499	105	263	762	13	12	3
10月	11	7	4	2	28	24	26	2	470	86	312	782	6	19	3
11月	11	3	7	6	29	27	27	2	450	63	293	743	4	17	8
12月	9	2	7	3	23	21	19	4	395	44	198	593	7	13	3
1月	7	3	1	2	15	13	13	2	341	24	173	514	4	9	2
2月	4	3	2	1	12	10	12	0	191	22	106	297	2	8	2
3月	11	6	2	1	23	20	19	4	401	24	164	565	9	14	0
合計	102	40	40	24	253	206	209	44	4,427	557	2,497	6,924	71	151	31

盲女性家庭生活訓練講座事業

1 期 間	自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日
2 人 数	1講座8名~60名 延べ 199名
3 課 目	3課目 (9講座 11回)
4 会 場	名古屋市障害者スポーツセンター、名身連福祉センター 他
5 主 管	名古屋市視覚障害者協会
6 代 表 者	田中 伸明
7 講 師	8名 南澤、山本、大石、工藤、小池、横地、高平 ※ ボランティア 22名

盲女性家庭生活訓練講座 実施プログラム

実 施 日	講 座 名	内 容	講 師	会 場	受講者数
一 般 生 活					
5/14(日)	開講式、寄植	観葉植物の寄植	南澤	名身連福祉センター	17名
6/29(木)	社会研修	夏野菜の収穫体験	/	ローザンベリー多和田	29名
7/7(土)	身だしなみ	浴衣の着付け	山本	障害者スポーツセンター	7名
8/6(日)	身だしなみ	スキンケアとメイク	大石	名身連福祉センター	10名
11/12(日)	健康づくり	ブラインドヨガ	高平	北生涯学習センター	25名
1/14(日)	コミュニケーション	コーチング講座	小池	名身連福祉センター	8名
2/24(土)	マナー講座	お茶の作法	横地	名身連福祉センター	10名
一 般 教 養					
9/8(金)	映画鑑賞	国際女性映画祭	/	ウィルあいち	10名
10/8(日)	文化祭	ライアー演奏会	工藤	名身連福祉センター	63名
残 存 機 能 回 復 訓 練					
12/28(日)	フラワーアレンジ	午前 正月花	南澤	名身連福祉センター	10名
12/28(日)	フラワーアレンジ	午後 正月花	南澤	名身連福祉センター	10名

盲青年等社会生活教室事業

1 期 間	自 平成29年4月 1日 至 平成30年3月31日
2 人 数	延べ 680名
3 課 目	3課目 (12講座) 45回
4 時 限	257時限 (47日)
5 会 場	名身連福祉センター、名古屋盲学校、名古屋市障害者スポーツセンター 名古屋盲人情報文化センター 他
6 主 管	名古屋市視覚障害者協会
7 代 表 者	田中 伸明
8 講 師	12名 ※ 補助講師 7名 ボランティア 延べ40名

盲青年等社会生活教室 実施プログラム

実 施 日	課 目	会 場	受講者数	
社 会 教 養				
8/20(日)	第20回視覚障害者の生活を考える会	名身連福祉センター	33名	
8/26(土)	第63回全国盲青年研修大会	鹿児島市勤労者交流センター他	/	
8/27(日)				
9/6(水)	白寿会「福寿園見学ツアー」	福寿園 (田原市)	21名	
9/23(土)	バリアフリー映画鑑賞会	ミッドランドスクエアシネマ2	144名	
10/8(日)	第43回名視協文化祭	名身連福祉センター	63名	
1/8(月)	白寿会「初詣ツアー」	津島神社方面	28名	
2/11(日)	第21回視覚障害者の生活を考える会	名身連福祉センター	44名	
一 般 教 養				
5/21(日)	ボランティア交流会	名身連福祉センター	20名	
12/3(日)		東山動物園	15名	
5/27(土)	아이폰講習会	名身連福祉センター	第3期1回	5名
6/3(土)			第3期2回	5名
6/10(土)			第3期3回	5名
6/17(日)			第3期4回	5名
体 育 講 座				
4/9(日)	フロアバレーボール 教室	練習教室 (午前・午後) 名古屋盲学校	13名	
4/23(日)			12名	
5/14(日)			13名	
5/28(日)			14名	
6/11(日)			12名	
10/22(日)			12名	
11/5(日)			第20回東海地区フロアバレーボール大会	/
4/23(日)	盲人将棋教室	練習教室	13名	
5/28(日)			名身連福祉センター	11名
6/25(日)			17名	
7/23(日)		名古屋盲人情報文化センター	17名	
8/27(日)		練習教室	/	
9/24(日)			名身連福祉センター	/
10/22(日)			/	
11/18(土)			第41回全国盲人将棋大会	7名
11/19(日)		練習教室	名身連福祉センター	/
11/27(日)			名古屋盲人情報文化センター	/
12/24(日)	19名			
1/28(日)	名身連福祉センター		/	
2/25(日)	/	/		
平成29年4月 ~30年3月	サウンドテーブルテニス教室	毎月教室を開催 (12回)	名古屋障害者スポーツセンター	

身体障害者相談員実績

相談別相談件数

		平成29年度											合計	
		1期			2期			3期			4期			
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月
身体障害者手帳		1								3	1		2	7
自立支援医療(更生医療)				1	1	1	3	1	1	2	1	2	2	15
補装具費の支給		1	2	1	1	3		2	5	3	1	4	4	27
施設入所				1						1			1	3
生活問題		5	7	5	2	4	5	2	4	1	4	6	10	55
職業問題		1	1	1	4	5	2	3	2	2	5	7	5	38
その他		10	9	10	10	11	6	10	9	12	11	18	11	127
合計		18	19	19	18	24	16	18	21	24	23	37	35	272
福祉関係連絡	福祉事務所	3			3			2			3		11	
	更生相談所										1		1	
	職業安定所										3		3	
	民生委員				1								1	
	その他	5			4			5			6		20	
合計		8			8			7			13		16	

第52回名古屋市障害者作品展示会

障害者が制作した作品を一堂に展示し、障害者自身の能力開発、創作意欲の高揚、技術の練磨を促進し、広く一般社会に認識と啓蒙を図ることを目的として開催しました。第52回を迎えた今回も出品者数、来場者数とも多く、作品展が障害者の社会参加や芸術活動の機会として広く浸透していると感じさせました。また、53回以降に新しい取り組みを行うための準備も開始しました。

名古屋市長賞は、絵画の部で奥村友紀さんが受賞しました。

1. 展示期間 平成30年2月6日(火)～2月12日(月・振) (7日間)
 2. 会場 名古屋市博物館 3Fギャラリー 第1・2・3・8室
 住所 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1

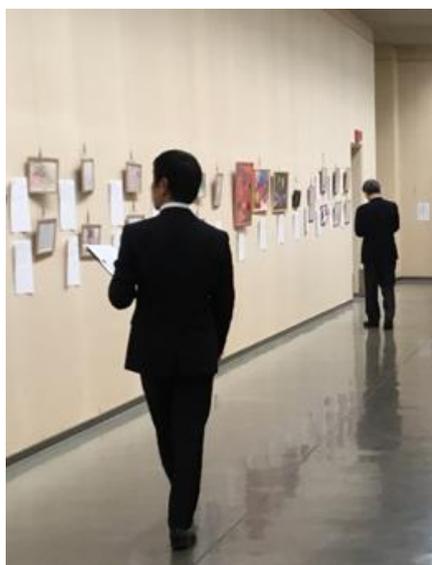
3. 各部出品数	第1部 書道	61点
	第2部 絵画	113点
	第3部 写真	26点
	第4部 手芸	63点
	第5部 工芸	75点
	合計	338点

4. 最高年齢出品者 86歳 (肢体)
 5. 最小年齢出品者 4歳 (聴覚)

6. 障害別出品者数 単位：人

	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	精神	重複	その他・不明	計
書道	30	2	7	1	7	2	4	8	61
絵画	22	15	7	0	34	12	14	7	111
写真	10	1	4	1	5	3	2	0	26
手芸	28	5	8	0	3	3	2	3	52
工芸	27	9	19	0	5	5	2	5	72
計	117	32	45	2	54	25	24	23	322

7. 期間中の入場者数
- | | |
|------------|-------|
| 2月 6日(火) | 182人 |
| 2月 7日(水) | 239人 |
| 2月 8日(木) | 203人 |
| 2月 9日(金) | 114人 |
| 2月10日(土) | 147人 |
| 2月11日(日) | 249人 |
| 2月12日(月・振) | 348人 |
| 合計 | 1482人 |



審査会の様子



市長賞受賞作品

講師派遣一覧表

日付	内容
5月18日.25日. 6月1日	中京大学(講義)
6月8日	日本福祉大学(社会福祉士対策講座)
6月12日	名古屋学院(講義)
6月19日	国際会議場(現地に出向き施設内のバリアフリー状況の助言)
6月30日. 7月10日. 9月5日.7日	介護労働安定センター(講義・介護労働講習)
8月28日. 9月12日.20日	指定管理者向け研修(名古屋市より依頼)
9月8日.9日	日本福祉大学(講義)
10月30日	名古屋市立西養護学校(講義)
11月10日.17日.24日. 12月1日.8日.15日.22日. 1月12日	愛知淑徳大学(講義)
12月7日	障害福祉の仕事フェア(障害者施設で働くことについて)
12月8日	点訳講座(講義)
1月12日	タクシー協会(障害について)
1月12日	名古屋市文化振興事業団(障害について)
1月29日	南陽高校(手話講座)
3月9日	有松中学校(障害について)
3月2日.8日	介護労働安定センター(講義・同行援護従事者養成研修一般課程)

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果
		担当部署	目 標	達成率	
1 利用者支援の向上と創出	(1) 重度障害者へのサービスの充実	生活介護 就労継続B型	①重度障害者へ個々の適切な医療的ケアの実施 ②意思決定支援の取り組み	50%	<ul style="list-style-type: none"> ・(1) 重度障害者へのサービスの充実(2) ライフステージに応じた支援(3) 家族支援 (4) 標準化された専門性の高いサービスの提供を含め標準的支援マニュアルガイドラインを作成しました。標準的支援マニュアルガイドラインに基づき各部門の支援内容の作成を目指していましたが、各部門ともに完成には至りませんでした。そのため、平成30年度完成を目指します。 ・(4)①第三者評価の取り組み状況については以下のとおりです。 第一WD 生活 介護 平成28年度に受審済み 移行・B 平成30年度に受審同等の整備をします 第二WD B 生活介護 平成30年度に受審同等の整備をします 第一・第二相談 平成30年度に受審同等の整備をします 基幹相談 平成30年度のプロポーザルを第三者評価に代替 聴言センター・ヘルパーセンター 受審予定なし
	(2) ライフステージに応じた支援	生活介護 就労継続B型	ライフステージを通して一貫した支援を行います。 高齢障害期 ・高齢化に対応した住まいの場 ・後見的支援 成年期 ・生活基盤を整える支援 ・後見的支援 ・相談や医療的ケアの情報提供 ・生活・就労支援		
	(3) 家族支援	生活介護 就労継続B型 就労移行支援	・家族の不安軽減を図ります ・障害者自身や家族などの持つ力を高めていくための取組みや地域で市民がともに支えあうしくみの構築		
	(4) 標準化された専門性の高いサービスの提供	①第三者評価受審委員会・就労継続B型 ②人材育成策定委員会	①福祉サービスの向上を図ります ②標準的支援マニュアルの作成と運用		

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果																																													
		担当部署	目標	達成率																																														
1・利用者支援の向上と創出	(5) 利用者満足度の向上 当施設利用者の利用目的は、必ずしも単一ではなく、複合的な目的をもって利用している場合が多くまた、特定目的をもって利用する場合があります。交流、楽しみ、機能の維持・向上など幅広い生活面での達成感や生活の質の向上ニーズの他、移動・コミュニケーション・収入確保など特定目的による利用の場合があります。しかし、利用目的をうまくコミュニケーションの壁により理解、把握できない層もあります。このような利用者の多様な、したいこと、できること、できる可能性のあることに関するサービスの満足や不満足について丁寧に把握する取り組みは重要です。これらは従事者の専門性や仕事の満足とも関連する課題でもあります。	①満足度調査会議 ②全社的営業P T ③生活介護	①利用者満足度調査による改善活動 ②利用者工賃の向上 ③社会生活力プログラムの実施	90%	<p>・(5)①利用者満足度調査について平成29年度も実施しました。今年度は今までのアンケート調査の反省を踏まえ、利用者の意見をきちんと汲み取れるような具体的な設問となるよう、内容と項目を検討することを行いました。また、過去の改善点がある後どのようなになっているかについても確認を行いました。平成29年度の各部署の満足度及び改善率は以下のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>満足度</th> <th>自由意見改善率 (改善数/改善可能な意見の数)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務局</td> <td>79%</td> <td>57% (4件/7件)</td> </tr> <tr> <td>ヘルパーセンター</td> <td>64%</td> <td>41% (5件/12件)</td> </tr> <tr> <td>聴言</td> <td>100%</td> <td>0% (0件/0件)</td> </tr> <tr> <td>第一WD 移行</td> <td>83%</td> <td>0% (0件/0件)</td> </tr> <tr> <td> B</td> <td>80%</td> <td>60% (3件/5件)</td> </tr> <tr> <td> 生活介護あり</td> <td>84%</td> <td>67% (2件/3件)</td> </tr> <tr> <td> 生活介護なし</td> <td>71%</td> <td>53% (8件/15件)</td> </tr> <tr> <td>第二WD B</td> <td>69%</td> <td>88% (1件/7件)</td> </tr> <tr> <td> 生活介護あり</td> <td>72%</td> <td>66% (1件/1件)</td> </tr> <tr> <td> 生活介護なし</td> <td>72%</td> <td>75% (6件/8件)</td> </tr> <tr> <td>熱田基幹</td> <td>83%</td> <td>0% (0件/0件)</td> </tr> <tr> <td>中村基幹</td> <td>52%</td> <td>100% (1件/1件)</td> </tr> <tr> <td>第一相談</td> <td>80%</td> <td>0% (0件/0件)</td> </tr> <tr> <td>第二相談</td> <td>70%</td> <td>50% (2件/4件)</td> </tr> </tbody> </table>		満足度	自由意見改善率 (改善数/改善可能な意見の数)	事務局	79%	57% (4件/7件)	ヘルパーセンター	64%	41% (5件/12件)	聴言	100%	0% (0件/0件)	第一WD 移行	83%	0% (0件/0件)	B	80%	60% (3件/5件)	生活介護あり	84%	67% (2件/3件)	生活介護なし	71%	53% (8件/15件)	第二WD B	69%	88% (1件/7件)	生活介護あり	72%	66% (1件/1件)	生活介護なし	72%	75% (6件/8件)	熱田基幹	83%	0% (0件/0件)	中村基幹	52%	100% (1件/1件)	第一相談	80%	0% (0件/0件)	第二相談	70%	50% (2件/4件)
					満足度	自由意見改善率 (改善数/改善可能な意見の数)																																												
				事務局	79%	57% (4件/7件)																																												
ヘルパーセンター	64%	41% (5件/12件)																																																
聴言	100%	0% (0件/0件)																																																
第一WD 移行	83%	0% (0件/0件)																																																
B	80%	60% (3件/5件)																																																
生活介護あり	84%	67% (2件/3件)																																																
生活介護なし	71%	53% (8件/15件)																																																
第二WD B	69%	88% (1件/7件)																																																
生活介護あり	72%	66% (1件/1件)																																																
生活介護なし	72%	75% (6件/8件)																																																
熱田基幹	83%	0% (0件/0件)																																																
中村基幹	52%	100% (1件/1件)																																																
第一相談	80%	0% (0件/0件)																																																
第二相談	70%	50% (2件/4件)																																																
60%	<p>・(5)②利用者工賃の向上を目指し「ふくにゃん」を取り入れた自主製品の開発を進めました。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第一WD</th> <th>金運アップ招き猫ポーチ</th> <th>第二WD</th> <th>点字バックに入ったどらふく</th> <th>愛知県平均工賃額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成29年度</td> <td>11,801円</td> <td></td> <td>18,560円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>16,347円</td> <td></td> <td>17,338円</td> <td></td> <td>15,295.0円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>16,246円</td> <td></td> <td>15,564円</td> <td></td> <td>15,041.2円</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>11,617円</td> <td></td> <td>16,836円</td> <td></td> <td>15,916.7円</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>7,627円</td> <td></td> <td>15,519円</td> <td></td> <td>15,318.0円</td> </tr> </tbody> </table> <p>工賃状況は以下のとおり(平均年間工賃額)</p>		第一WD	金運アップ招き猫ポーチ	第二WD	点字バックに入ったどらふく	愛知県平均工賃額	平成29年度	11,801円		18,560円			平成28年度	16,347円		17,338円		15,295.0円	平成27年度	16,246円		15,564円		15,041.2円	平成26年度	11,617円		16,836円		15,916.7円	平成25年度	7,627円		15,519円		15,318.0円													
	第一WD	金運アップ招き猫ポーチ	第二WD	点字バックに入ったどらふく	愛知県平均工賃額																																													
平成29年度	11,801円		18,560円																																															
平成28年度	16,347円		17,338円		15,295.0円																																													
平成27年度	16,246円		15,564円		15,041.2円																																													
平成26年度	11,617円		16,836円		15,916.7円																																													
平成25年度	7,627円		15,519円		15,318.0円																																													
60%	<p>・(5)③社会生活力プログラムの実施状況は下記のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第一WD生活介護</th> <th>4つのモジュール</th> <th>43回開催</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第二WD生活介護</td> <td>3つのモジュール</td> <td>71回開催</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		第一WD生活介護	4つのモジュール	43回開催	第二WD生活介護	3つのモジュール	71回開催																																										
	第一WD生活介護	4つのモジュール	43回開催																																															
第二WD生活介護	3つのモジュール	71回開催																																																
(6) 継続的改善活動の実施	法人設立以来、自主経営を行っているものの、効率性の面では民間企業の手法に学ぶ点は多くあります。非効率な時間は改善し時間は利用者サービスに当てられなければなりません。派遣システムの高度化や事務マニュアルの作成などを行い、一層の経営の効率化を図っていきます。	①QC活動会議 ②人材育成策定委員会 ③ヒヤリハット委員会・事務局	①職場の問題解決、個人研究・実践発表の発展 ②事務マニュアルを策定 ③リスクマネジメント委員会の開催(1回/月)とKYT活動の実施	90%	<p>・(6)①平成29年度はQC活動だけでなく個人研究・グループ研究へと発展しました。</p> <p>事務局「障害者にとって旅行とは」 聴言「中継サービスを利用される聴覚障害者の特徴とその支援」 第一生活介護「ありがとうを言えるために」 第二B「インベーションとマーケティングの関係について～売店活動をツールとして顧客を創造する～」 第二生活介護あり「ボランティアの運用方法について」 第二生活介護なし「自己発見プログラムについて」 第一第二相談「ケースワークの発展の過程について学ぶ」 中村基幹「生活支援への介入を拒否している事例」 熱田基幹「社会の障害者観を確認する」、「障害児支援の取り組みについて」 ヘルパーセンター「受給者証の更新をスムーズにする取り組み」 「ヘルパーは見た～事業所とヘルパーの現場での情報共有の必要性～」、「利用者の新たな課題に対する取り組み」</p> <p>・(6)②ヘルパーセンターと聴言センターが事務マニュアルを完成させました。マニュアルに添って動けるよう徹底を進めました。</p> <p>・(6)③想定外のリスク(誤送信、派遣モレ)が多発したためマニュアルの作成と事故防止対策シートの更新をしました。また、KYT研修を企画しました。平成29年度のインシデントとアクシデントは以下のとおりです。</p> <table border="1"> <tr> <td>インシデント</td> <td>19件</td> <td>アクシデント</td> <td>30件</td> <td>表-6(18ページ)</td> </tr> </table>	インシデント	19件	アクシデント	30件	表-6(18ページ)																																								
インシデント	19件	アクシデント	30件	表-6(18ページ)																																														

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果	
		担当部署	目 標	達成率		
1 利用者支援の向上と創出	(7) 利用者ステップアップ	利用者のニーズに合わせ、法人内の各事業間でサービスを変更する際には、実習等をふまえ事業の枠を超えてケース会議を実施しています。このケース会議のおかげで、法人内の事業サービスの変更により、支援者が変わっても一環した支援を行なうことができます。また一人ひとりのステップアップに繋がっており、生活介護から就労継続B型、就労移行支援と段階をおって支援サービスを変更した方が多数います。一方、支援の継続性が定着したことで、以前ほど事業サービス変更をする方が減少しています。今後は、事業サービス変更のみではなく個別支援会議の充実を図り、同サービス内での一人ひとりの方の変化に目を向けていく必要があります。	利用者ステップアップ会議	①ステップアップ会議の開催（1回/月） ②合同ケース会議の開催(1回/月)	70%	<ul style="list-style-type: none"> ・(7)①様々な利用者支援をする中で生活介護から継続Bへ、継続Bから就労移行、一般就労へステップアップする場合がありますが、継続Bから生活介護へ移行する利用者もいることからステップアップという名称からベストマッチという名称へ変更しました。利用者ベストマッチ状況は以下のとおりです。 生活 介護あり⇒就労継続B 2名 就労継続B⇒就労移行 1名 ・(7)②合同ケース会議開催状況は以下のとおりです。（合同ケース会議とは、他部署との合同会議及び他施設との合同会議） （法人内） 第一WD 継続B 2件 第二WD 継続B 6件 第二WD 生活 介護 5件 （他機関との合同） 第二WD 継続B 1件 第二WD 生活 介護 2件
	(8) 意思疎通支援事業の充実	総合支援法の地域生活支援事業に位置づけられている意思疎通支援事業として手話通訳者・要約筆記者の派遣事業（必須事業）を実施しています。その24時間派遣体制について、手話通訳者派遣は平成28年6月より実施されていますが、要約筆記者派遣は未整備となっています。要約筆記を必要とする聴覚障害者が時間を問わず安心して救急を利用できるよう制度整備を進める必要があります。	聴言センター	平成29年度の早い時期に実施（6月）	70	<ul style="list-style-type: none"> ・(8)24時間体制の要約筆記派遣については平成29年10月より事業を実施しました。3月までの派遣はありませんでした。なお、手話通訳派遣は68件ありました。
2 組織が活性化 する人材の 育成と確保	(1) 安定的な人材の確保	人材不足が常態化する福祉業界において、人材確保の安定化を図ることは優先度の高い課題で、経営基盤を築くためには欠かせないことです。法人においては再雇用制度の導入や次世代育成制度の充実、情報発信の強化など、安定して人材を確保するための取り組みを進めているものの、求職者が経済動向に左右される傾向が強いことなどから、職員の意欲の向上、定着率を向上させる取り組みも欠かせません。	事務局	①求人サイトを有効活用します ②適正な配置について検討します ③職員意識調査の結果について検討します ④職員のメンタルヘルス充実について検討します	90%	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)①求人サイトを活用し採用活動を実施しました。求人サイトを活用した初年度であったため、今後2～3年程度様子を見て今後の採用活動について検討していきます。平成29年度求人サイトを活用した実績は以下のとおりです。 （転職） 受験者 36名 採用 6名 （新卒） 受験者 3名 採用 2名 ・(1)③職員意識調査については隔年実施としたため今年実施しませんでした。 ・(1)④メンタルヘルス研修の受講と衛生推進員の資格を取得し下準備を行いました。平成30年度より実際の検討に入る予定です。研修受講状況は以下のとおりです。 メンタルヘルス研修 2回 衛生推進者講習会 3名
	(2) 経営的な視点をもった職員の育成	安定した法人経営には経営的な視点をもった職員の育成が必要です。これらの実現には、職階に応じた研修や内部登用制度の他、外部登用するなど、さらに活性化された職員の育成システムの構築が必要です。	①人材育成策定委員会 ②事務局	①管理職研修の実施 ②専門職、管理職雇用など雇用体制の検討	70	<ul style="list-style-type: none"> ・(2)②専門職の必要性について検討し、P・T・O・Tの資格を持つ職員の採用活動を進めましたが採用することができませんでした。引き続き平成30年度も採用活動を進めます。 (2)、(3)、(4)の研修状況は以下のとおりです。 (2)経営的な視点をもった職員の育成 10件 (3)サービスの向上を支える人材の育成 90件 (4)法人の存在意義や事業価値を高める職員の育成 23件
	(3) サービス向上を支える人材の育成	安定した法人経営には、安定したサービスの提供とその技術向上の熱意をもつ職員の育成は不可欠です。様々なニーズに対応するためには、社会福祉士、精神保健福祉士、看護師、介護福祉士などの専門性が問われることは言うまでもありません。多くの研修を行っていますが、O・J・Tや効果測定など、効果的な人材育成を検討していきます。	①事務局 ②人材育成策定委員会	①キャリアパスの構築 ②資格取得への取り組み		
	(4) 法人の存在意義や事業価値を高める職員の育成	社会福祉法人は社会的ハンディキャップをもつ人に対して積極的に支援することが使命です。福祉理念をしっかりと理解し、職員個々がやるべきことを考えなければなりません。問題解決や改革を行い当法人が障害者支援における地域社会の核となり、優れた取り組みの情報発信をすることができる人材の育成は重要です。	事務局	福祉理念や当法人の職員としての誇りが持てる意識向上を図ります		

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果		
		担当部署	目 標	達成率			
3 地域社会との共働、連携	(1) 地域の障害者を支える事業の実施	障害者基幹相談支援センター	①特定相談支援事業、障害者基幹相談支援センターの継続的事業展開 ②聴言センターの相談事業の実施	80	<ul style="list-style-type: none"> ・(1)①相談部門での相談件数は以下のとおりです。 熱田基幹 相談件数 2,563件 (平成28年度2,612件) 中村基幹 相談件数 4,891件 (平成28年度4,803件) 第一WD相談 計画作成 135件 (平成28年度139件) モニタリング 178件 (平成28年度161件) 第二WD相談 計画作成 132件 (平成28年度152件) モニタリング 178件 (平成28年度221件) 相談内容は、事業報告各部門ごとの報告のとおりです。 		
	90			<ul style="list-style-type: none"> ・(1)②聴覚障害者の相談については聴覚障害の家族への接し方、職場での情報補償、普通学校での情報補償などコミュニケーションや情報補償の問題が多くを占めます。 			
	30			<ul style="list-style-type: none"> ①法人体制の整備 ②福祉避難所の運営 	災害拠点としての機能の整備のため、福祉サービス事業所向けのBCP講座に2回参加しました。平成30年度よりBCP作成に向けて進めます。		
(2) 地域の防災拠点としての機能の整備	名古屋においても南海トラフ地震に備えるべき災害対策については重要課題です。特に災害弱者と言われる障害者に対する支援については当事者団体である当法人としても考えておくべき問題です。しかし、現在当法人で行われている災害対策としては、行政から施設に対して指導されている事柄のみです。また、名身連第一ワークス・第一デイサービスや名身連福祉センターは福祉避難所になっているにも関わらず災害対策意識は高くはありません。	障害者基幹相談支援センター	①特定相談支援事業、障害者基幹相談支援センターの継続的事業展開 ②聴言センターのコミュニケーション支援、研修・養成、情報提供、社会教育などの事業展開 ③ヘルパーの養成などの事業展開	90	<ul style="list-style-type: none"> ・(3)①プロポーザルに合わせて検討します。 ・(3)②専任手話通訳派遣の実績は以下のとおりです。 30件 内訳：医療9件、労働3件、司法1件、生活7件他 (平成28年度 16件) ・(3)③登録ヘルパーの増員を目指し以下のように研修を開催しました。 ・同行援護従事者一般養成研修 2回 ・同行援護従事者応用研修 1回 25名の新規ヘルパーに登録していただきました (平成28年度17名)。 また、ヘルパーセンターの事業理念をヘルパーと共有することを目的に以下の研修を開催しました。 ・現任研修 2回 職員が必要な力を身に付ける手段として以下のように研修を開催しました。 ・職員研修 7回 		
(3) 施設機能及びマンパワーの地域への提供	障害者基幹相談支援センターにおいては、必要な人へ地域の社会資源の情報提供を行うことや社会資源の利用がスムーズにできるよう、社会資源の開拓と同時に地域の環境づくりを行うことが求められています。また、施設を地域社会の財産として捉え、施設の有効活用等の検討も求められます。様々な機関との共働による地域福祉の構築、福祉課題に取り組むことが求められています。			事務局・備品・建物管理会議	年次計画を改定し、優先順位が高いものから修繕・改修をすすめる。中長期計画の中で5年後、10年後を見据えた保全計画を作成します。	80	中長期計画として必要なものから改修工事・買い替えを進めていきます。エレベーター改修工事は平成29年度実施しました。車両については減価償却が終了しているものから買い替えを進め、法人内で3台中古車を購入しました。
(1) 大規模改修等及び車両、生産設備についての年次計画に基づいた実施	昭和59年に名身連第一ワークスを開所、平成4年に名身連福祉センターを開所し、どちらの施設も経年劣化が進んでいる状況です。修繕については、中長期的な計画を作成しておらず、故障個所をその都度修理しています。物品購入についても同様です。年次計画や保全計画を策定することが求められています。					事務局	①賛助会員制度の創設及び記念パーティの実施 ②各種寄付活動の検討をする。
(2) ファンドレイジング活動の実施	寄付は単なるお金を集めることではなく、障害福祉サービス以外の障害者の問題を地域社会に理解してもらい課題解決への参加者を増やし社会をより良くしていくことを目的としています。寄付の現状は、日本人の年間平均寄付額は3,000円足らず (2002年内閣府調査) であるものの、日本人の8割近くが震災関連の寄付をしています。(2012年寄附白書) 組織の潜在能力を棚卸し、求める寄付内容を選択し、その伝達方法や情報発信をしていくことが求められます。寄付集めの過程で地域社会とのコミュニケーションを図って共感してもらおう努力をすることが、名身連を大きく育てる方策にもなると考えられます。	ホームページ・広報プロジェクト	名身連がどのような団体であるか、具体的な魅力的なアピールをしていきます。機関紙や施設通信の統合は、当事者団体としてのもの、法人のアピール用のものという区分けをしたうえで進めていきます。				
(3) 広報機能の強化	社会福祉法人には、障害者福祉の主たる担い手としてのふさわしい事業を行うため、事業者として、公益性、非営利性を担保しながら、適正な法人経営を図るとともに、障害福祉サービスや地域福祉を進める役割があります。広報においては、どんな法人として認識されたいのか、どんなサービスをしていると認識されたいのか、また家族を含む、法人を取り巻く多くの人たちとともに、どんな社会を創っていききたいのか、などを積極的に発信していかなければなりません。			90	特に聴言関係のページアクセス数が多くなっていますが、新しく企画した名身連物語をアップした後、ページセッションが増加するなど新しい企画には確実な反応が現れることがわかりました。今後も法人の各事業からのメッセージを発信し続けますが、現ステークホルダーにも未来のステークホルダーにも響くよう、新しい企画を打ち出し内容も深めていきます。 表ー7 (19～20ページ)		

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果	
		担当部署	目 標	達成率		
4 安定的な経営基盤の確立と新たな役割の創出	(4) 利用者確保活動の強化	利用者を確保するためには、運営方針が浸透し利用者から選ばれ利用したいという魅力あふれる施設でなければなりません。孤立することなく住み慣れた地域で自立し、社会参加を支援する事業展開こそがテーマとすべき観点と考えられます。	事務局	特別支援学校との関係を強化するため、積極的に在学時からの実習等を受け入れます。また、医療関係者、介護保険関係者へも当法人の福祉サービスについて情報発信を行うとともに、共に利用者を支えるという視点で支援にあたります。	70	・特別支援学校の見学・実習を積極的に受け入れ第一・第二あわせて105名の方に来所していただきました。また、現況説明会を2回開催しました。平成29年度は医療や介護保険関係の事業所へ働きかけを強化し、問い合わせも増え新規利用にも少しずつ繋がっています。 ・ヘルパーセンターの利用者確保活動として、特定相談への働きかけやリハビリ施設との関係づくりの強化により問い合わせが増加しました。また、現況説明会に参加することで介護保険事業所からの問い合わせと契約件数も増加しました。平成29年度の問い合わせは70件、うち新規契約は25件でした。
	(5) 利用率	社会福祉法人においては、報酬のマイナス改定、民間事業者の参入等の影響により、福祉医療機構（平成25年度）の調査では社会福祉法人の26%が赤字を計上しました。名身連においても、しっかり外部分析や資産、活動収益の推移、人件費率や経費率などの内部分析を行い経営リスクを把握し、事業の将来性、設備投資、事業の見直しや新規事業等の対策をとることが今後必要と思われれます。安定的収益の確保は目指す事業活動を実践するために重要な活動です。	第一生活介護	1日あたり利用者数20名／定員20名を目指します。 （平成28年度2月末現在19.9名）	100	(利用率 %) 101.0%→97.0
			第二生活介護	1日あたり利用者数35名／定員40名を目指します。 （平成28年度2月末現在平均32.6名）	80	有71.8→79.3 無94.4→88.3
			第一就労継続B型	1日あたり利用者数26名／定員24名を目指します。 （平成28年度2月末現在平均26.3名）	100	109.2→100.7
			第二就労継続B型	1日あたり利用者数15名／定員20名を目指します。 （平成28年度2月末現在平均14.3名）	80	71.8→79.3
			第一就労移行支援	1日あたり利用者数4名／定員6名を目指す。 （平成28年度2月末現在平均1.8名）	70	29.5→73.1
			ヘルパーセンター	新規利用者35名を目指します。 （前年度新規利用者数20名）	60	21名→22名 （解約者25名→18名へ減少）
	独自事業		聴言センター	独自事業による収入増を目指します。	90%	・聴言の独自事業としてろうネイティブコースを実施。短期お試しコースを設けることで、受講者を増やす取り組みを実施し収入を上げることができました。
	新規利用者、現利用者のサービス拡大		ヘルパーセンター	新規利用者35名を目指します。 （前年度新規利用者数20名）	70	特定相談へのダイレクトメール送付、リハビリ施設との関係作りが功を奏し、下半期の問合せ件数が倍増。成約件数はそこまで目覚しくないが、関係強化ができつつあるので、来年度以降につなげます。
	(6) 多様なサービスの提供	新たなニーズに応える新規事業の実施	中長期計画策定委員会	①複合施設の建設に向け、サービス内容を検討し、次年度以降の実現に向けて取り組みます。 ②親亡き後でも地域で安心して暮らせるための条件づくりとして法人後見事業について検討します。	90	・(6)①グループホーム建設に向け議論を進め、平成30年度6月末までに具体的な案を名古屋市へ提出できるよう準備をしています。 ・(6)②法人後見については4名の職員が研修に参加しました。平成30年度より事業が実施できるのかどうかの検討を進めます。
公益事業の発展的創出		事務局	名身連の既存事業について、横出し・上乘せを進めます。	80	収益事業として、旅行事業と売店事業を実施しています。 ・旅行事業について、企画ツアー参加者に毎回アンケートを実施しニーズ調査を行いました。その中からニーズに合わせたツアーを企画しましたが催行できませんでした。企画状況は以下のとおりです。 ツアー回数 9回（内1回は定員に達せず催行できず） 延べ参加者数 198名（障害者137名） ・SA・PAの情報を福祉バス利用者へ提案できるよう調査を進めました。平成30年度に情報提供できる予定です。 ・売店事業については、公共施設に従来設置されていた自動販売機の福祉枠が指定管理への移行により撤廃され収益事業の貴重な収入源が減少しています。名古屋市へは要望書として提出していますが、改善されておらず平成28年度末で2社、平成29年度末で2社撤去されています。今後も継続的に名古屋市へ働きかけを続けていきます。 ・地域公益事業として、これまで一般公募展として継続してきた作品展をより発展させるために、全国で先進的な取り組みを行っているところを調査しました。これらをふまえ次年度以降新たな取り組みを実施する予定です。	

重点計画事項	現状・課題	平成29年度目標			平成29年度取り組み結果	
		担当部署	目 標	達成率		
4 安定的な経営基盤の確立と新たな役割の創出	(7) 経営機能の組織化	安定した経営が問われる中、当法人においては、法人経営の共通の価値観を創っていかねばなりません。仕事に対する姿勢、チームワーク、成長意識、利用者満足、社会的使命など、様々な視点から考えていかなければなりません。共通の価値観は一朝一夕にはつくれませんが、経営理念に基づいたビジョンや様々な角度から分析して経営戦略をつくっていかねばなりません。経営機能をより組織化することが求められています。	事務局・経営会議	①組織機能の充実 ②人事・労務管理の充実 ③財務機能の充実 ④法人内部監査機能の強化	90	<ul style="list-style-type: none"> ・(7)①・予算の作成、管理方法についての研修会に参加。平成30年度に具体化させます。 ・新給与制度と目標管理制度を構築し平成30年度より試験的に実施します。 ・(7)②採用活動については新たな適正検査を導入し実施しました。新給与制度を構築し昇進・昇格等一連の仕組みを作りました。職員に対しては特別休暇を整備し就労環境の改善に努めました。 ・(7)③会計監査人の指導のもと経理規程の変更等財務機能を充実させました。 ・(7)④法人内部監査機能を確立できていません。
	(8) 事業連携の強化	切れ目のないサービスを提供するためには、また様々なニーズに対する支援は一法人で解決できる限界を超えており、法人内に留まらず他施設や医療法人、民間企業とともに有機的な事業連携を模索していくことが求められます。	事務局	①法人内会議の可視化を図ります。 ②他機関、他団体と積極的につながり、関係を強化し、新たな取り組みに展開します。	80	<ul style="list-style-type: none"> ・(8)①各会議の議事録作成を徹底し、法人内職員が閲覧できるよう共有ファイルで保管しています。 ・(8)②職員を他法人へ実習に派遣し情報収集を進めました。
	(10) 社会福祉法人制度改革への対応	社会福祉法人制度改革においては、①経営組織のガバナンスの強化②事業運営の透明性の向上③財務規律の強化④地域における公益的な取り組みの実施などが求められています。暫時とり組んできましたが、社会福祉充実残高の社会福祉事業への再投資及び会計監査人の設置など、積極的に取り組むことが求められています。	事務局	①名身連が行う地域公益活動の具体化 ②寄付を受けやすい法人定款への変更 ③社会福祉充実計画の具体化 ④諸規定の整備	90	<p>社会福祉法人の制度改革をふまえガバナンスの強化とコンプライアンスを重視するため、理事会、評議員会の再編を行い役割を明確化するとともに、会計監査人の設置を行いました。また、充実残額は-11,890,000円でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(10)①法人後見については4名の職員が研修に参加しました。地域公益活動については1名の職員が研修に参加しました。また、職員研修時に地域公益活動についてグループワークを行い職員間で話し合いを行いました。30年度より具体化に向け検討を進めます。 ・(10)②寄付を受けやすい法人となるよう定款を変更しました。 ・(10)③グループホーム建設に向け議論を進め、平成30年6月末までに具体的な案を名古屋市へ提出できるよう準備をしています。 ・(10)④必要に応じて諸規定の整備を進めました。
(11) 法人運営と団体活動の共働	法人経営と長い伝統をもつ団体活動について、特に当事者活動としての団体活動は高齢化に伴う活動性の低下や新規団体の確保について苦慮しています。二つは運営の両輪であり、より積極的な共働に向けた検討が必要です。	協会長・部会長会議	団体会員のニーズの把握と組織のあり方について検討します。	50	平成29年度福祉大会にて参加者に団体活動についてのニーズ調査を実施しました。	

表-6

1(6)③ 29年度ヒヤリハット、アクシデント事故等行為別分類統計(左覧:インシデント、右覧:アクシデント)

※発生日での集計とする

場面	想定されるリスク	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計		割合(%)	
															19	30	100.0%
入浴介助	転倒・転落・熱傷													0	0	0.0%	0.0%
食事介助	誤嚥・アレルギー													0	0	0.0%	0.0%
口腔ケア	誤嚥													0	0	0.0%	0.0%
服薬介助	誤与薬								1					0	1	0.0%	3.3%
排泄介助	転倒・転落													0	0	0.0%	0.0%
移乗介助	転倒・転落							1						1	0	5.3%	0.0%
外出	転倒・転落	1											1	0	2	0.0%	6.7%
歩行介助	転倒・転落・接触				1	1	1	1					1	2	3	10.5%	10.0%
作業	切断・打撲・接触			1				1	1				3	0	6	0.0%	20.0%
利用者管理	暴言・暴力													0	0	0.0%	0.0%
利用者管理	離施設							1				1		1	1	5.3%	3.3%
感染予防	感染症													0	0	0.0%	0.0%
送迎	転倒・転落													0	0	0.0%	0.0%
同行援護	転倒・転落													0	0	0.0%	0.0%
移動支援										1				0	1	0.0%	3.3%
派遣モレ		1	2	2				1	3	1				1	9	5.3%	30.0%
誤送信		1			2	2								1	4	5.3%	13.4%
その他			1	1	1	1	2	2	2	3	2		1	13	3	68.3%	10.0%

課題及び今後の対応

想定していなかった派遣漏れ、FAXメール等の誤送信について、それぞれ事故対策シートを作成し周知する。

4(3)②ホームページセッション順位 (期間:平成29年4月1日～平成30年3月31日)

順位	ページタイトル	ページビュー数 140,811(100%)	ページ別訪問数 93,264(100%)	平均ページ滞在時間 00:00:57
→	1 名古屋市身体障害者福祉連合会	27,561(15.64%)	16,229(13.77%)	0:00:52
→	2 お知らせ 名古屋市身体障害者福祉連合会	19,084(10.83%)	7,016(5.95%)	0:00:17
→	3 聴覚言語障害者情報文化センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	8,862(5.03%)	5,422(4.60%)	0:00:40
→	4 学びたい(健聴者向け) 名古屋市身体障害者福祉連合会	7,475(4.24%)	5,067(4.30%)	0:02:25
→	5 毎月一日はあつた朔日市を開催しています! 名古屋市身体障害者福祉連合会	5,571(3.16%)	4,971(4.22%)	0:03:36
→	6 法人概要・法人について 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,888(2.77%)	3,194(2.71%)	0:00:26
→	7 施設紹介 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,259(2.42%)	2,790(2.37%)	0:00:14
→	8 職員募集について 名古屋市身体障害者福祉連合会	4,225(2.40%)	3,155(2.68%)	0:01:33
→	9 交通アクセス 名古屋市身体障害者福祉連合会	3,433(1.95%)	2,704(2.29%)	0:02:03
→	10 ご利用案内 名古屋市身体障害者福祉連合会	3,150(1.79%)	2,098(1.78%)	0:00:25
→	11 依頼したい(手話通訳派遣) 名古屋市身体障害者福祉連合会	3,133(1.78%)	2,438(2.07%)	0:03:12
→	12 福祉バス 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,995(1.70%)	2,069(1.76%)	0:02:31
→	13 第一ワークス・第一デイサービス施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,904(1.65%)	1,760(1.49%)	0:00:47
→	14 中村区障害者基幹相談支援センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,549(1.45%)	1,879(1.59%)	0:01:56
→	15 熱田区障害者基幹相談支援センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,468(1.40%)	1,692(1.44%)	0:02:05
→	16 第二ワークス・第二デイサービス施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	2,070(1.17%)	1,357(1.15%)	0:00:41
→	17 就労継続支援B型事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,960(1.11%)	1,359(1.15%)	0:01:12
→	18 ガイドヘルパー募集 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,793(1.02%)	1,259(1.07%)	0:01:56
→	19 ボランティア募集 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,759(1.00%)	1,350(1.15%)	0:01:19
→	20 生活介護事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,622(0.92%)	1,193(1.01%)	0:01:46
→	21 組織図・役員 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,606(0.91%)	1,199(1.02%)	0:01:13
→	22 情報公開 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,536(0.87%)	943(0.80%)	0:02:18
→	23 聴覚言語障害者情報文化センター(名身連聴言センター) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,529(0.87%)	1,109(0.94%)	0:00:38
→	24 事務局 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,345(0.76%)	923(0.78%)	0:00:32
→	25 就労移行事業 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,232(0.70%)	898(0.76%)	0:01:34
→	26 依頼したい(要約筆記派遣) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,207(0.68%)	984(0.83%)	0:02:40
→	27 会長あいさつ 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,157(0.66%)	910(0.77%)	0:01:03
→	28 ヘルパーセンター 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,133(0.64%)	844(0.72%)	0:01:10

29	お仕事のご依頼 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,114(0.63%)	843(0.72%)	0:01:11
30	名身連について 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,114(0.63%)	849(0.72%)	0:01:14
31	平成29年度 手話通訳者養成講習会&要約筆記者養成講習会 (名古屋市委託事業) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,094(0.62%)	852(0.72%)	0:02:40
32	学びたい(聴覚障害者向け) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,091(0.62%)	820(0.70%)	0:01:16
33	本部会館施設情報 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,078(0.61%)	808(0.69%)	0:00:38
34	平成29年度 手話奉仕員養成講習会(名古屋市委託事業) 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,039(0.59%)	837(0.71%)	0:02:17
35	名身連物語 名古屋市身体障害者福祉連合会	1,016(0.58%)	772(0.65%)	0:02:07
36	旅行センター 名古屋市身体障害者福祉連合会	870(0.49%)	574(0.49%)	0:01:01
37	手作り足置き台 完成しました!! 名古屋市身体障害者福祉連合会	811(0.46%)	753(0.64%)	0:01:37
38	同行援護従業者養成研修 受付中! 名古屋市身体障害者福祉連合会	761(0.43%)	501(0.42%)	0:02:01
39	商品紹介 名古屋市身体障害者福祉連合会	745(0.42%)	585(0.50%)	0:01:42
40	名身連の理念 名古屋市身体障害者福祉連合会	712(0.40%)	503(0.43%)	0:00:36
41	第一ワークス・第一デイサービス相談事業所 名古屋市身体障害者福祉連合会	696(0.39%)	535(0.45%)	0:01:22
42	沿革 名古屋市身体障害者福祉連合会	648(0.37%)	507(0.43%)	0:00:59
43	講師派遣 名古屋市身体障害者福祉連合会	633(0.36%)	541(0.46%)	0:01:38
44	イベントインフォメーション 名古屋市身体障害者福祉連合会	628(0.36%)	421(0.36%)	0:01:34
45	第二ワークス・第二デイサービス相談事業所 名古屋市身体障害者福祉連合会	585(0.33%)	410(0.35%)	0:01:05
46	先輩職員の声 名古屋市身体障害者福祉連合会	574(0.33%)	452(0.38%)	0:00:49
47	点字作成 名古屋市身体障害者福祉連合会	569(0.32%)	480(0.41%)	0:00:50
48	ジバング倶楽部特別会員(身体障害用)入会のご案内 名古屋市身体障害者福祉連合会	521(0.30%)	443(0.38%)	0:02:13
49	障害者団体連合会の活動 名古屋市身体障害者福祉連合会	498(0.28%)	366(0.31%)	0:00:54
50	研修企画 名古屋市身体障害者福祉連合会	478(0.27%)	357(0.30%)	0:00:30

※矢印は12月末集計の順位と比較したもの

課題及び今後の取り組み

29年度、名身連のホームページには3万2666人から5万2531アクセスがあった。うち、83.4パーセントの閲覧者が新規だった。地域別では名古屋市内が45パーセント、東京23区が15パーセント、大阪市が12パーセントと大部分を占めるが、全国各地からの閲覧があり、中にはボストンなど海外の地名もあった。OSから判断すると44パーセントがパソコンから、56パーセントがスマホからの閲覧。引き続き、トップページ、お知らせページ、聴言関係のページへのアクセスが上位を占めるが、各事業や法人情報、ヘルパーやボランティア募集ページのビューも安定して多い。ページ滞在時間は平均1分程度だが、2分以上の滞在は、派遣や研修など申込みに関するページ、福祉バス、ジバング、名身連物語など。

今後も法人や、各事業からのメッセージを発信し続けるが、より見やすい、読みやすいページ作りを心がける。また、現ステークホルダーにも未来のステークホルダーにも「響く」よう、新しい企画を打ち出すとともに内容をさらに深めていく。

本部

第62回名古屋市身体障害者福祉大会

身体障害者福祉の諸問題について協議を行い、今後の運動方針を確立するとともに、身体障害者の自立と社会参加を促進し、福祉の増進を図る大会を下記のとおり開催しました。

第62回の大会では市長賞および名身連会長賞を12名の方が受賞されました。また、ボランティア2団体が名身連会長より感謝状が授与されました。また、8月の代表者会議で協議した要望事項に沿って、大会宣言および大会決議を発表しました。第二部のアトラクションでは天野鎮雄氏と山田昌氏によるフリートークと朗読を開催し、好評を博しました。

日時 平成29年11月19日（日）

場所 名古屋市昭和 문화小劇場

第一部 式典

- ・名古屋市長表彰（援護功労者）2名
- ・名古屋市身体障害者福祉連合会会長表彰（自立更生者）7名
- ・名古屋市身体障害者福祉連合会会長表彰（援護功労者）2名
- ・名古屋市身体障害者福祉連合会会長感謝状（内助功労者）1名
- ・名古屋市身体障害者福祉連合会会長感謝状（ボランティア）2件
- ・大会宣言及び大会決議の朗読

参加 175名

- ・各区協会・部会 108名
- ・議員・行政関係者・職員 54名
- ・一般・ボランティア 13名

第二部 アトラクション

天野 鎮雄 氏 山田 昌 氏 フリートーク、朗読



福祉大会 舞台上の様子



アトラクションの様子

第52回名古屋市障害者作品展示会

障害者が制作した作品を一堂に展示し、障害者自身の能力開発、創作意欲の高揚、技術の練磨を促進し、広く一般社会に認識と啓蒙を図ることを目的として開催しました。第52回を迎えた今回も出品者数、来場者数とも多く、作品展が障害者の社会参加や芸術活動の機会として広く浸透していると感じさせました。また、53回以降に新しい取り組みを行うための準備も開始しました。

名古屋市長賞は、絵画の部で奥村友紀さんが受賞しました。

1. 展示期間 平成30年2月6日（火）～2月12日（月・振）（7日間）
 2. 会場 名古屋市博物館 3Fギャラリー 第1・2・3・8室
 住所 名古屋市瑞穂区瑞穂通1-27-1

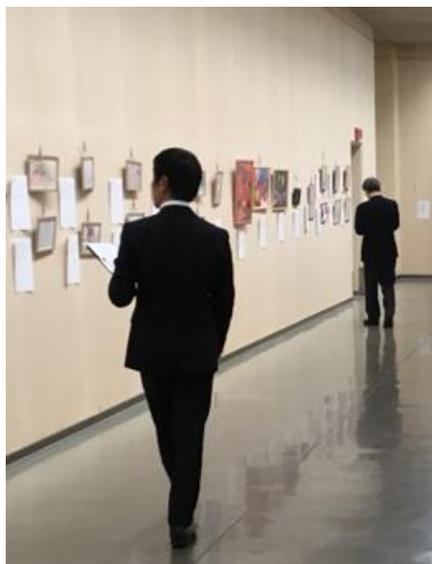
3. 各部出品数	第1部 書道	61点
	第2部 絵画	113点
	第3部 写真	26点
	第4部 手芸	63点
	第5部 工芸	75点
	合計	338点

4. 最高年齢出品者 86歳（肢体）
 5. 最小年齢出品者 4歳（聴覚）

6. 障害別出品者数 単位：人

	肢体	視覚	聴覚	内部	知的	精神	重複	その他・不明	計
書道	30	2	7	1	7	2	4	8	61
絵画	22	15	7	0	34	12	14	7	111
写真	10	1	4	1	5	3	2	0	26
手芸	28	5	8	0	3	3	2	3	52
工芸	27	9	19	0	5	5	2	5	72
計	117	32	45	2	54	25	24	23	322

7. 期間中の入場者数
- | | |
|------------|-------|
| 2月 6日（火） | 182人 |
| 2月 7日（水） | 239人 |
| 2月 8日（木） | 203人 |
| 2月 9日（金） | 114人 |
| 2月10日（土） | 147人 |
| 2月11日（日） | 249人 |
| 2月12日（月・振） | 348人 |
| 合計 | 1482人 |



審査会の様子



市長賞受賞作品

平成29年度 オストメイト社会適応訓練事業

愛知県委託事業 年 11 回開催 合計 317 名参加				
4	8	支部総会 愛知社適 医療講演会 『ストーマの造設の実際と合併症の予防』 愛知県がんセンター中央病院 小森康司先生 (JOA 顧問医) 相談員 前川厚子 WOCN 皮膚排泄ケア認定看護師 名古屋大学教授・JOA 顧問	ヤガミホーム ヘルスセンター	24 名
6	3	『避難所の開設について オストメイトとは?』 名古屋市防災危機管理局地域防災室 高木美江さん	ヤガミホーム ヘルスセンター	34 名
7	8	医療講演会 ストーマケア研修会 in 東海 相談員 前川厚子 WOCN 名古屋大学教授・JOA 顧問 近藤徳子 WOCN 中京病院 看護部 日比野綾香 WOCN 津島市民病院 看護部 佐藤紫帆 WOCN 東部医療センター 看護部	東海市市民活動 センター	28 名
9	2	防災ウィーク医療特別講演会 『H28 年熊本地震の経験に学ぶ その時オストメイトは?』 前田勝さん JOA 熊本県支部 支部長 相談員 前川厚子 WOCN 名古屋大学教授・JOA 顧問 近藤徳子 WOCN 中京病院 看護部 鈴木華代 WOCN 藤田坂種病院 看護部	ヤガミホーム ヘルスセンター	39 名
10	14	「ストーマケア研修会 in 名古屋」 共催：名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅看護学 前川研究室 相談員 前川厚子 WOCN 名古屋大学教授・JOA 顧問 清政一二三 WOCN 碧南市民病院 副看護部長 汲田明美 看護師 愛知県立大学 助教 池戸初枝 看護師 名古屋大学大学院	名古屋大学 大幸キャンパス	23 名
10	28	「ストーマとともに生きる・医師の立場から・防災対策」 柴田佳久先生 豊橋市民病院 一般外科第二部長兼肛門外科部長	ヤガミホーム ヘルスセンター	40 名

12	3	<p>体験交流会・個別相談会「温泉マップ」</p> <p>会員：土橋泰行さん</p> <p>相談員</p> <p>日比野綾香 WOCN 津島市民病院 看護部</p> <p>森淳一 WOCN 名鉄病院 看護部</p>	ヤガミホーム ヘルスセンター	34名
1	22	<p>医療講演会・相談会</p> <p>『確定申告における検討課題事例』について</p> <p>荒川俊男先生 税理士</p> <p>相談員</p> <p>市川美代子 WOCN 名鉄病院 看護部</p> <p>森淳一 WOCN 名鉄病院 看護部</p>	ヤガミホーム ヘルスセンター	17名
2	17	<p>「オストメイトの食生活と栄養について」・相談会</p> <p>青山京子先生 管理栄養士</p> <p>相談員</p> <p>林佳美 WOCN 総合上飯田第一病院 看護部</p> <p>大川仁美 WOCN 愛知県がんセンター愛知病院 看護部</p>	ヤガミホーム ヘルスセンター	14名
2	25	<p>若いオストメイトの会 in 名古屋</p> <p>「若いオストメイトの栄養維持と食生活」・交流会</p> <p>青山京子先生 管理栄養士</p> <p>相談員</p> <p>市川美代子 WOCN 名鉄病院 看護部</p> <p>森淳一 WOCN 名鉄病院 看護部</p>	ヤガミホーム ヘルスセンター	27名
3	3	<p>在宅支援に携わる看護・介護者向け・ストーマ初心者</p> <p>「ストーマケア研修会」</p> <p>共催：名古屋大学大学院医学系研究科 地域在宅看護 前川研究室</p> <p>相談員</p> <p>前川厚子 名古屋大学教授・JOA 顧問</p> <p>岡庭恵子 名古屋大学病院 看護部</p> <p>小口妃小江 キョーワ訪問看護リハビリステーション 寄り添い屋 千種店</p> <p>日比野綾香 津島市民病院 看護部</p> <p>池戸美奈 豊橋医療センター 看護部</p> <p>村田佳奈 豊橋医療センター 看護部</p>	名古屋大学 大幸キャンパス	37名
日本オストミー協会団体事業				
6	11, 12	第29回 JOA 全国大会(さいたま市)	大宮ソニック シティーホール	5名
10	28	<p>ブロック会議</p> <p>全国共通テーマ・各県提案テーマ</p> <p>静岡県・三重県・岐阜県・愛知県 13名</p>	ヤガミホーム ヘルスセンター	7名

名身連第一ワークス・第一デイサービス

就労移行支援事業 定員 6名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位：人)

年齢	障害							合計
	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他		
20歳未満							0	
20～24歳					1		1	
25～29歳			1				1	
30～34歳							0	
35～39歳							0	
40～44歳							0	
45～49歳	1						1	
50～54歳		1					1	
55歳以上							0	
計	1	1	1	0	1	0	4	

※その他については精神手帳、愛護手帳

平均年齢

男性	37.8 歳
女性	歳
男女平均	37.8 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

身障 \ 愛護	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級					1	1
2級					2	2
3級					1	1
4・5・6級						0
なし						0
計	0	0	0	0	4	4

3. 支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	
5	
4	
3	
2	1
1	
未認定	3
計	4

4. 現在までの退所理由（過去5年間）

(単位：人)

理由	就職	他施設	その他	計
計	23	5		28

就労継続支援B型事業 定員24名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位：人)

年齢 \ 障害	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満					1		1
20～24歳	1					1	2
25～29歳	2			2	1		5
30～34歳			1				1
35～39歳	1						1
40～44歳		1	1			1	3
45～49歳		4	2	1			7
50～54歳	1	2		1	1		5
55歳以上	1	4	1	1		1	8
計	6	11	5	5	3	3	33

平均年齢

男性	44.3 歳
女性	44 歳
男女平均	44 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級			1		3	4
2級			4		4	8
3級				1	3	4
4・5・6級				1	7	8
なし				2	7	9
計	0	0	5	4	24	33

3. 支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	0
5	1
4	4
3	6
2	0
1	0
未認定	22
計	33

4. 登録前歴状況

(単位：人)

前歴	在宅	学生	他施設(B型)	他施設(A型)	他施設(機能訓練施設)	医療機関	就労者	計
計	6	7	3	1	17	0	0	34

生活介護 生産活動有・生産活動無事業 定員20名 (名身連第一ワークス・第一デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	部外傷後遺	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満					1		1
20～24歳	2		1	4		1	8
25～29歳				1		1	2
30～34歳				2			2
35～39歳	1	1		2			4
40～44歳	2			1			3
45～49歳	3					1	4
50～54歳	2	1	1	3			7
55歳以上	2	1	2	1			6
計	12	3	4	14	1	3	37

平均年齢

男性	40.0 歳
女性	42.2 歳
男女平均	40.8 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

身障 \ 愛護	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	1	4	0	1	9	15
2級	1	3	2	0	4	10
3級	1	2	3	0	1	7
4・5・6級	0	0	1	0	2	3
なし	1	0	1	0	0	2
計	4	9	7	1	16	37

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	12
5	8
4	7
3	10
2	0
1	0
計	37

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	17	13	23	15	14
部分介助	6	13	5	9	8
全介助	14	11	9	13	15
計	37	37	37	37	37

名身連第二ワークス・第二デイサービス

就労継続支援B型事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・障害原因別状況

(単位：人)

年齢 \ 障害	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満	0	0	0	0	0	0	0
20～24歳	0	0	0	0	0	2	2
25～29歳	1	0	0	0	1	0	2
30～34歳	1	0	0	0	0	0	1
35～39歳	0	0	0	2	0	0	2
40～44歳	1	0	1	1	0	0	3
45～49歳	0	0	0	0	1	1	2
50～54歳	4	3	0	1	0	1	9
55歳以上	0	0	0	0	0	0	0
計	7	3	1	4	2	4	21

平均年齢

男性	42.5 歳
女性	42.1 歳
男女平均	42.3 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	0	0	0	0	7	7
2級	0	1	1	0	6	8
3級	0	0	0	1	1	2
4・5・6級	0	0	1	0	0	1
なし	0	2	0	0	1	3
計	0	3	2	1	15	21

3. 支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	0
5	3
4	2
3	6
2	3
1	0
未認定	0
計	14

4. 登録前歴状況

(単位：人)

前歴	在宅	学生	他施設(B型)	他施設(A型)	他施設(機能訓練施設)	医療機関	就労者	計
計	4	8	1	0	4	2	2	21

生活介護 生産活動有事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満				2		1	3
20～24歳	1				1	1	3
25～29歳						2	2
30～34歳			1	1			2
35～39歳	2						2
40～44歳	1						1
45～49歳						1	1
50～54歳			2	1	1		4
55歳以上		3	1	1	1		6
計	4	3	4	5	3	5	24

平均年齢

男性	43.5 歳
女性	39.2 歳
男女平均	41.5 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

身障 \ 愛護	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	0	0	1	1	6	8
2級	0	1	0	0	3	4
3級	0	4	1	2	1	8
4・5・6級	0	0	1	1	0	2
なし	0	1	0	0	1	2
計	0	6	3	4	11	24

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	3
5	5
4	8
3	7
2	1
1	0
計	24

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	0	0	0	0	0
部分介助	0	1	1	0	1
全介助	0	0	0	0	1
計	0	1	1	0	2

生活介護 生産活動無事業 定員20名 (名身連第二ワークス・第二デイサービス)

1. 年齢・等級別状況

(単位：人)

障害 年齢	脳性まひ	脳血管障害	頭部外傷後遺症	疾病	聴覚障害	その他	合計
20歳未満						1	1
20～24歳							0
25～29歳							0
30～34歳	5			3		1	9
35～39歳	2	1	1	4		1	9
40～44歳	5	1	1	1			8
45～49歳	1	1		1		1	4
50～54歳	2					3	5
55歳以上	1	1		10		1	13
計	16	4	2	19	0	8	49

平均年齢

男性	46.4 歳
女性	45.8 歳
男女平均	46.1 歳

2. 手帳所持状況

(単位：人)

愛護 身障	1度	2度	3度	4度	なし	計
1級	6	0	2	1	20	29
2級	3	0	0	0	6	9
3級	1	0	2	0	2	5
4・5・6級	0	0	0	0	1	1
なし	0	0	1	0	4	5
計	10	0	5	1	33	49

3. 障害支援区分

(単位：人)

区 分	人数
6	21
5	9
4	9
3	8
2	2
1	0
計	49

4. 介護状況

	起居	移動	食事	更衣	排泄
自立	21	9	24	18	13
部分介助	11	21	13	17	19
全介助	17	19	12	14	17
計	49	49	49	49	49

熱田区障害者基幹相談支援センター

熱田区障害者基幹相談支援センター

相談支援を利用している障害者等の人数

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	259	52	0	67	122	4	0	7
障害児	18	1	0	8	2	1	0	4
計	277	53	0	75	124	5	0	11

難病患者（その他の再掲）
1
0
1

支援内容・方法

		福祉サービスの利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	虐待相談（権利擁護の再掲）
訪問	訪問	66	35	2	11	0	0	5	14	0	2	1	15	151	1
	同行	40	6	1	0	0	0	0	0	13	3	0	2	65	0
	個別支援会議	14	8	0	1	1	1	4	3	1	0	0	1	34	0
	関係機関調整	50	8	3	3	0	3	2	0	1	0	0	4	74	0
	その他	7	1	1	1	0	1	0	1	0	101	0	7	120	0
	小計	177	58	7	16	1	5	11	18	15	106	1	29	444	1
来所	来所	81	15	3	146	0	10	57	11	11	26	17	7	384	0
	電話	449	140	49	956	8	12	38	12	27	4	2	38	1735	0
	電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	530	155	52	1102	8	22	95	23	38	30	19	45	2119	0
計		707	213	59	1118	9	27	106	41	53	136	20	74	2563	1
ピアカウンセリング（再掲）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	総会（全体会）	部会	研修会	その他	計
地域自立支援協議会	3	27	2	12	44

事業運営費外

障害支援区分認定調査	サービス等利用計画(案)	サービス等利用計画	継続サービス利用支援	入居成立
202 件	3 件	2 件	6 件	0 件

中村区障害者基幹相談支援センター

中村区障害者基幹相談支援センター

相談支援を利用している障害者等の人数

	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	391	85	1	87	179	11	0	8
障害児	12	3	0	8	1	0	0	0
計	403	88	1	95	180	11	0	8

難病患者（その他の再掲）
3
0
3

支援内容・方法

		福祉サービスの利用等に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	計	虐待相談（権利擁護の再掲）
訪問	訪問	120	4	19	9	0	5	6	19	1	2	3	22	210	2
	同行	39	1	13	0	0	0	7	15	3	0	0	4	82	0
	個別支援会議	32	2	5	1	1	5	3	0	1	0	1	3	54	1
	関係機関調整	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	6	0
	その他	12	1	1	2	0	1	0	1	2	0	1	5	26	0
	小計	207	8	38	12	1	12	16	36	7	2	5	34	378	3
来所	来所	182	15	23	108	0	35	41	33	16	14	6	36	509	1
	電話	1048	100	233	1543	3	246	185	190	150	46	27	233	4004	5
	電子メール	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	1230	115	256	1651	3	281	226	223	166	60	33	269	4513	6
計		1437	123	294	1663	4	293	242	259	173	62	38	303	4891	9
ヒアリング（再掲）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	総会（全体会）	部会	研修会	その他	計
地域自立支援協議会	3	39	3	14	59

事業運営費外

障害支援区分認定調査	サービス等利用計画(案)	サービス等利用計画	継続サービス利用支援	入居成立
375 件	9 件	12 件	14 件	0 件

名身連第一ワークス・第一デイサービス
名身連第二ワークス・第二デイサービス
相談事業所

名身連第二ワークス・第二デイサービス相談事業所

1. 基本相談支援 実施状況

		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
手段	電話・FAX・メール	1261	576	101	584	0	0	1
	来所	101	80	8	12	0	0	1
	訪問	79	42	12	25	0	0	0
内容	障害福祉サービスの利用について	938	485	87	365	0	0	1
	その他	503	213	34	256	0	0	1

2. 計画相談支援 実施状況

区分		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
サービス等利用計画案作成		130	92	12	26	0	0	1
サービス等利用計画作成		132	89	14	28	0	0	1
継続サービス利用支援（モニタリング）実施		178	116	24	37	0	0	1

名身連第一ワークス・第一デイサービス相談事業所

1. 基本相談支援 実施状況

		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
手段	電話・FAX・メール	1137	462	167	502	3		3
	来所	109	67	9	33			
	訪問	139	44	15	80			
内容	障害福祉サービスの利用について	826	384	138	299	3		2
	その他	559	189	53	316			1

2. 計画相談支援 実施状況

区分		合計						
		延数	身体	知的	精神	発達	難病	障害児
サービス等利用計画案作成		136	97	9	29			1
サービス等利用計画作成		124	90	8	25			1
継続サービス利用支援（モニタリング）実施		178	103	21	54			

名身連聴覚言語障害者情報文化センター

手話通訳者派遣状況報告書

平成29年4月1日～平成30年3月31日

項目 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	累計	主催	救急
	医療・健康	教育・保育	労働	行政・政治	司法・警察	住宅	財産・税務	生活	行事 スポーツ その他		会議	教養	社会講座	ろうあ相談	テレビ	その他			
合計	2345 (2337)	324 (281)	339 (162)	33 (16)	37 (37)	17 (17)	12 (12)	393 (370)	79 (42)	268 (140)	501 (269)	622 (319)	23 (11)	0 0	0 0	7 (7)	5000 (4020)	508 (239)	17 (17)

要約筆記者派遣状況報告書(手書き)

項目 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	累計	主催	救急
	医療・健康	教育・保育	労働	行政・政治	司法・警察	住宅	財産・税務	生活	行事 スポーツ その他		会議	教養	社会講座	ろうあ相談	テレビ	その他			
合計	79 (68)	7 (6)	2 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (1)	21 (9)	166 (60)	242 (87)	329 (119)	76 (27)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	923 (378)	19 (8)	0 (0)

要約筆記者派遣状況報告書(パソコン要約)

項目 月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	累計	主催
	医療・健康	教育・保育	労働	行政・政治	司法・警察	住宅	財産・税務	生活	行事 スポーツ その他		会議	教養	社会講座	ろうあ相談	テレビ	その他		
合計	0 (0)	0 (0)	2 (1)	15 (5)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	61 (18)	37 (11)	224 (81)	7 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	346 (118)	84 (38)

盲ろう者向け通訳・介助員派遣状況報告書

項目 月別																	累計
	医療機関	教育・保育	官公庁	金融機関	司法・警察	住宅	財産・税務	生活		行事		団体活動	教養	代読・代筆	手引き	その他	
								買物	その他	スポーツ	その他						
合計	171 (171)	1 (1)	6 (6)	5 (5)	1 (1)	6 (6)	0 (0)	247 (247)	331 (331)	3 (3)	61 (57)	267 (188)	380 (363)	67 (67)	193 (193)	13 (12)	1,752 (1651)

()内の数字は実派遣数

手話奉仕員養成講習会

	期間	時間	会場	講師	受講者数	修了者数
奉仕員1コース	平成29年5月12日～ 平成30年2月9日 毎週金曜日 全35回 計70時間	13:30～ 15:30	名身連福祉 センター	吉田陽子 山口光子	47	43
		18:30～ 20:30		松浦佳代 北村奈緒子	47	33
奉仕員2コース	平成29年5月15日～ 平成30年3月26日 毎週月曜日 全35回 計70時間	13:30～ 15:30	名身連福祉 センター	佐藤愛子 荒川智子	48	36
		18:30～ 20:30		加藤直樹 山田映子	46	39

手話通訳者養成講習会

	期間	時間	会場	講師	受講者数	修了者数
手話通訳者Ⅰコース	平成29年4月13日～ 平成30年3月22日 毎週木曜日 全45回 計90時間	18:30～ 20:30	名身連福祉 センター	平野 千博 徳山 公子	15	12
手話通訳者Ⅱコース	平成29年4月14日～ 平成30年3月16日 毎週金曜日 全45回 計90時間	13:30～ 15:30	名身連福祉 センター	河口 一恵 青山 純子	14	13
短期集中講座1	平成29年5月22日～ 平成29年6月12日 毎週月曜日 全4回 計8時間	18:30～ 20:30	名身連福祉 センター	徳山 公子 青山 純子	8	-
短期集中講座2	平成29年7月10日～ 平成29年7月17日 毎週月曜日 全3回 計6時間	18:30～ 20:30 10:00～ 12:00 13:00～ 15:00	名身連福祉 センター	平野 千博 徳山 公子	8	-

要約筆記者研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
4月 9日(日)	事例検討	名古屋市認定要約筆記者	24
11月7日(日)	技術研修 全体投影 (手書き)	名古屋市認定要約筆記者	16
12月17日(日)	技術研修 全体投影 (PC)	名古屋市認定要約筆記者	8
1月13日(土)	技術研修 ノートテイク (PC)	名古屋市認定要約筆記者	9
1月21日(日)	第13講 中途失聴・難聴者の倫理 カウンセリングの基礎理論	聴力障害者情報文化センター 施設長 森 せい子	8
1月23日(火)	技術研修 ノートテイク (手書き)	名古屋市認定要約筆記者	19
2月 4日(土)	「中途失聴・難聴者の臨床心理 カウンセリングの基礎理論」	東京都中途失聴・難聴者協会事 務局長 宇田川 芳江	8
3月18日(土)	講演 頸肩腕障害を学ぼう (3派遣合同研修)	滋賀医科大学社会医学講座 衛生学部門准教授 埜田 和史	11
3月18日(土)	講演 名古屋市の人権施策と 障害者差別解消法 (3派遣合同研修)	名古屋市健康福祉局障害福祉部 障害企画課職員	11

盲ろう者向け通訳・介助員研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
8月27日(日)	実技講習・講演 「伝えた」ではなく「伝わった」 を目指す	森下 摩利 (通訳・介助者)	16
9月24日(日)	研修会 通訳・介助員としての姿勢 (倫理)	社会福祉法人全国盲ろう者協会 職員 村岡 美和	23
3月10日(土)	新規登録者研修会	名身連聴言センター職員	12

手話奉仕員派遣

(1) 登録者 22名 (更新7名 + 新規15名)

(2) 派遣内容と人数

月日	内容	派遣人数
4月2日(日)	フリーマーケット(個人依頼)	2
5月7日(日)	第14回名古屋市障害者スポーツ大会	5
5/7・14・21、6/4・11、 7/2・9・16、8/6・11	社会講座「読話教室」	各1
7月14日(金)	社会講座「紙すき体験ツアー」	2
11月5日(日)	社会講座「ネイル講座」①	2
11月11日(土)	名古屋聾学校文化祭	2
11月12日(日)	社会講座「簡単!おいしいパン教室」	2
11月19日(日)	フリーマーケット(個人依頼)	1
11月26日(日)	社会講座「親子パン教室」	2
12月10日(日)	社会講座「ネイル講座」②	1
12月11日(月)	社会講座「カゴメ記念館見学ツアー」	2
2月4日(日)	第25回聴覚障害者文化活動フェスティバル	3

3(3)②聴言センター

専任手話通訳派遣の実績

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
28年度	医療・健康	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	4
	教育・保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	労働	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	行政・政治	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	司法・警察	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	財産税務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行事	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	4
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	計	2	0	2	0	0	2	0	0	1	1	3	5	16
29年度	医療・健康	2	2	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	9
	教育・保育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	労働	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	3
	行政・政治	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	司法・警察	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	住宅	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	財産税務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活	0	1	0	0	0	1	0	1	3	1	0	0	7
	行事	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	その他	0	0	0	4	1	0	1	0	0	1	0	1	8
	計	2	3	3	5	1	4	3	3	3	2	0	1	30

専任手話通訳派遣の傾向と課題及び専任手話通訳者の重要性等

- ・救急派遣で対応した案件について、その後継続して専任手話通訳が対応。
- ・通常派遣では、対応が難しいケース(派遣内容に疑義が生じるもの、相談ケースなどでインテーク時など)通常派遣(登録通訳者での派遣)対応前に確認が必要なケースなどに専任手話通訳者を派遣した。
- ・継続的な課題としては、状況に応じて、専任通訳者が常に派遣できるシフト体制にしておくことが必要である。

ビデオテープ貸し出し実績

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
28年度	教養・趣味	0	0	0	0	0	5	2	1	0	0	0	0	8
	記録・報道	0	0	2	3	0	0	4	2	0	5	7	1	24
	教育・教材	0	5	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	映画・ドラマ	2	1	3	0	0	1	2	0	0	3	0	0	12
	健康	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	子供向けアニメ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芸能・娯楽	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	自主制作	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	報道	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4	0	6	5	33	24	15	12	9	4	3	115
	計	2	10	5	10	5	39	32	18	15	14	11	4	165
29年度	教養・趣味	0	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	記録・報道	0	26	3	8	23	0	1	0	8	3	0	0	72
	教育・教材	0	17	0	8	15	0	1	0	0	1	0	0	42
	映画・ドラマ	0	27	1	0	1	0	2	0	1	2	0	0	34
	健康	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	子供向けアニメ	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16
	スポーツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	芸能・娯楽	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	自主制作	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	報道	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	6	1	11	0	9	0	0	1	0	5	0	33
	計	0	95	9	27	39	9	4	0	11	6	5	0	205

課題及び今後の取り組み

・平成24年度 875本 平成25年度 527本 平成26年度 263本 平成27年度 232本 貸し出し本数は減少傾向。
 社会情勢の変化に伴い、当事者ニーズを把握して他事業への巻き替えなど中長期計画の中で検討が必要。名古屋市との協議事項としていく。

3(1)②聴言センター相談
相談

聴覚障害者相談の実績

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
28年度	生活	0	0	0	0	0	1	3	4	2	2	1	5	18
	労働	0	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	2	8
	教育	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	医療	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	通訳派遣	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	3	0	6
	家族	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	福祉・介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	金銭トラブル	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0	4	9
	支援会議	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	4	2	2	0	2	4	0	3	0	17
	計	0	1	5	5	2	5	5	9	10	2	7	11	62
28年度	生活	0	0	0	0	5	3	4	3	5	1	2	0	23
	労働	0	0	1	3	2	1	0	1	1	1	2	1	13
	教育	0	0	0	1	0	1	1	2	3	0	3	0	11
	医療	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	5
	通訳派遣	0	0	0	0	1	0	0	1	2	2	1	3	10
	家族	1	0	0	1	0	5	2	0	0	1	0	0	10
	福祉・介護	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	5	7
	金銭トラブル	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	3
	支援会議	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
	計	3	0	1	6	13	10	7	8	13	6	8	11	86

昨年度より件数が増加。聴覚障害の家族への接し方、職場での情報保障、普通学校での情報保障など、コミュニケーションや情報保障の問題が多く占める。支援目的以前に意思疎通や理解が困難なケース(重度のろう者)は変わらず。こういったケースは生活全般にわたる包括的支援が必要であり、他機関との連携も増えた。重度のろう者への生活全般にわたる支援について、聴言の役割と他機関との連携のありかたが課題である。

中継サービスの実績

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
28年度	生活	15	13	18	18	17	24	18	17	17	17	14	11	199
	職業	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	1	5	10
	その他	31	20	19	32	39	36	29	25	22	25	28	35	341
	計	46	33	37	50	58	61	48	42	39	42	43	51	550
29年度	生活	14	16	17	14	9	16	24	11	12	2	5	1	141
	職業	0	1	6	4	8	0	0	0	0	0	1	0	20
	その他	28	48	25	27	26	31	35	31	25	31	26	24	357
	計	42	65	48	45	43	47	59	42	37	33	32	25	518

相談内容の傾向と課題及び今後の取り組み

・その他の問い合わせでは、FAXでの問い合わせ番号がないところやメールでの問い合わせはできるが、返答がなかったり、直接電話でのやり取りしか受け付けていないところもある。問い合わせ時に、FAXやメールでの問い合わせが可能かどうかを確認し、回答と併せて今後の活用についても促している。

コミュニケーション機器貸出
ビデオ・DVD 館内利用本数

種別 月別	集団補聴器 貸出件数	O H P		O H C		パソコン		ビデオ・DVD 館内利用本数
		貸出 件数	貸出 台数	貸出 件数	貸出 台数	貸出 件数	貸出 台数	
4月	0	0	0	1	1	3	3	2
5月	2	0	0	3	3	4	4	0
6月	2	0	0	3	3	6	6	0
7月	1	0	0	7	7	4	4	5
8月	1	0	0	6	6	3	3	1
9月	2	0	0	8	8	8	8	2
10月	1	0	0	7	7	4	4	0
11月	3	0	0	14	14	11	11	2
12月	2	0	0	9	9	9	9	1
1月	1	0	0	9	9	11	11	3
2月	1	0	0	13	13	8	8	3
3月	3	0	0	7	7	2	2	0
合計	19	0	0	87	87	73	73	19

平成 28 年度	18	0	0	85	85	67	67	24
-------------	----	---	---	----	----	----	----	----

聴覚障害者相談員研修会

実施日	時間	場所	内容	講師	参加人数
平成 30 年 3 月 17 日 (土)	13:30 ~ 15:30	名身連福祉 センター	名古屋市身体障害者相談員に 求められること	名古屋市健康福祉 局障害福祉部障害 企画課更生係長 小田和志 氏	10 名

名身連手話講習会

ろうネイティブコース

	期間	時間	会場	講師	受講者数	修了者数
(月曜コース)	平成 29 年 5 月 15 日～ 平成 30 年 3 月 5 日 毎週月曜日 全 35 回 計 70 時間	13 : 30 ～ 15 : 30	名身連福祉 センター	藤井 裕	11	10
(木曜コース)	平成 29 年 5 月 18 日～ 平成 30 年 2 月 15 日 毎週木曜日 全 35 回 計 70 時間	13 : 30 ～ 15 : 30	名身連福祉 センター	加藤 直樹	17	15
(木曜コース)	平成 29 年 5 月 18 日～ 平成 30 年 2 月 15 日 毎週木曜日 全 35 回 計 70 時間	18 : 30 ～ 20 : 30	名身連福祉 センター	加藤 直樹	21	13
(日曜短期コース)	平成 29 年 9 月 10 日～ 平成 29 年 11 月 19 日 毎週日曜日 全 10 回 計 20 時間	13 : 30 ～ 15 : 30	名身連福祉 センター	加藤 直樹	17	-

※ろうネイティブコースの受講にあたり企画したお試しコースは平成 28 年度中に開催。

要約筆記者養成講習会

■手書きコース

期間	時間	会場	講師	特別講義	受講者数	修了者数
平成 29 年 4 月 20 日 (木) ~ 平成 30 年 2 月 15 日 (木) 全 43 回 計 86 時間	18 : 30 ~ 20 : 30	名身連福祉 センター	荒川 荒川 山岡 松井 大嶋 金剛 名身連職員	<ul style="list-style-type: none"> ・名城法律事務所豊田事務所 田中信明様 ・関西外国語大学 光信仁美様 ・東洋英和女学院大学 石渡和実様 ・社会法人聴力障害者情報文化 センター 森せいこ様 ・鈴木文子様 ・名古屋市職員 小田和志様 	9	6

■パソコンコース

期間	時間	会場	講師	特別講座	受講者数	修了者数
平成 29 年 4 月 20 日 (木) ~ 平成 30 年 2 月 15 日 (木) 全 43 回 計 86 時間	18 : 30 ~ 20 : 30	名身連福祉 センター	荒川 荒川 山岡 松井 大嶋 金剛 名身連職員	<ul style="list-style-type: none"> ・名城法律事務所豊田事務所 田中信明様 ・関西外国語大学 光信仁美様 ・東洋英和女学院大学 石渡和実様 ・社会法人聴力障害者情報文化 センター 森せいこ様 ・鈴木文子様 ・名古屋市職員 小田和志様 	10	9

名古屋市要約筆記者認定試験対策講座

月日	時間	講師	参加者数	
			手書き	PC
1月6日（土）	18：30～20：30	山岡千恵子 金剛弘美 松井美智子	2	5
1月13日（土）	18：30～20：30		5	8
1月29日（月）	18：30～20：30		5	6
2月 3日（土）	18：30～20：30		4	6
2月10日（土）	18：30～20：30		5	8

手話通訳者研修会

月日	内容・テーマ	講師	参加者数
6月4日(日)	労働場面における手話通訳	大阪ろうあ会館 労働相談員兼手話通訳者 斎藤 渡 氏	36
7月2日(日)	ロールシフトとCL ①	手話フレンズ 代表 モンキー高野 氏	28
7月2日(日)	ロールシフトとCL ②	手話フレンズ 代表 モンキー高野 氏	23
7月30日(日)	医療通訳の注意点	大阪府立急性期・総合医療センター 薬剤師 柴田 昌彦 氏	35
9月30日(土)	聞き取り通訳実践 ①	日本手話通訳士協会 理事 鈴木 唯美 氏	28
9月30日(土)	聞き取り通訳実践 ②	日本手話通訳士協会 理事 鈴木 唯美 氏	16
11月4日(土)	手話通訳者に求める倫理	全日本ろうあ連盟 中西 久美子 氏	27
3月18日(日)	読み取り通訳実践 ①	国立障害者リハビリテーションセンター 学院 講師 宮澤 典子氏	21
3月18日(日)	読み取り通訳実践 ②	国立障害者リハビリテーションセンター 学院 講師 宮澤 典子氏	12

社会教育講座

■ 1日講座〔前期〕

	開催日	講座名	講師	会場	受講者数
1 日 講 座	7月14日(金)	美濃で紙すき体験ツアー —	—	美濃和紙の里会館	26
	7月30日(日)	薬について知っておきたいこと	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療 センター 薬剤師 柴田昌彦 氏	名身連福祉センター	15

■ 1日講座〔後期〕

1 日 講 座	11月12日(日)	簡単！おいしいパン教室	Lalabake 気軽にパン・ お菓子づくりを楽しむ会 製菓衛生師 旗屋尚子 氏	中村生涯学習センター	10
	11月26日(日)	親子パン教室	Lalabake 気軽にパン・ お菓子づくりを楽しむ会 製菓衛生師 旗屋尚子 氏	中村生涯学習センター	10
	12月11日(金)	カゴメ記念館見学ツアー	—	カゴメ記念館	19

■ 連続講座

特 別 講 座	11/5・12/10 日曜日開催 (全2回)	ネイル講座	株式会社デザインワード アフロートネイルスクール マネージャー 小出浩孝 氏	AFLOAT Nail School 名古屋校	—
------------------	------------------------------	-------	--	----------------------------	---

■長期講座

	開催日	講座名	講師	会場	受講者数
長期講座	5/27・6/24・8/19 全て土曜日 (全3回)	手話で習うゆかた 着付け	繭心の季 NPO法人日本 障がい者支援ネットワーク協会 代表 西尾 啓江 氏	名身連福祉センター	6
	5/20～9/16 毎週土曜日 (全15回)	中途失聴者・難聴者対象 手話教室～初級～ (前期)	名古屋市認定手話通訳者 吉松 壽子 氏		27
	5/7～8/11 日曜日開催 (全10回)	中途失聴者・難聴者対象 読話教室	NPO 名古屋難聴者・ 中途失聴者支援協会 荒川清美氏・佐藤知子氏 他アシスタント3名		4
	10/21～H30.2/10 毎週土曜日 (全15回)	中途失聴者・難聴者対象 手話教室～初級～ (後期)	名古屋市認定手話通訳者 吉松 壽子 氏		25

■年間講座

年間講座	H29.5/20～H30.3/10 毎月第2・4土曜日	手話倶楽部	名古屋市認定手話通訳者 佐治 由紀 氏	名身連福祉センター	16
------	--------------------------------	-------	------------------------	-----------	----

■特別講座

特別講座	7月1日(土)	LGBT って何?	手話フレンズ 代表 モンキー高野 氏 手話通訳士 高島由美子 氏	名身連福祉センター	—
------	---------	-----------	--	-----------	---

情報提供

■情報誌発行

- (1) 発行回数 4回(年間)
- (2) 発行部数 2000部
- (3) 配布先 聴覚障害者、聴覚障害者団体、手話サークル、公共機関など
約170箇所
- (4) 主な内容

発刊号	主な内容
第1号	〔特集〕タブレット端末を活用した遠隔手話通訳等コミュニケーション支援 〔その他〕海で遭難の聴覚障害者「電話リレーサービス」で救助！ ～救助された聴覚障害者の声～
第2号	〔特集〕防災情報を知ろう！～名古屋市防災アプリ～ 〔その他〕聴覚障害者でも使える！海上緊急通報用電話118番／救急派遣 要約筆記者の派遣はじまります／磁気誘導ループの呼称変更
第3号	〔特集〕ヘルプカードを配布しています！ 〔その他〕三菱東京UFJ銀行でも手話通訳リレーサービス開始！！ ／補聴器を寄付しませんか？～スターキーきこえの財団、補聴器リサイクル活動の紹介～
第4号	〔特集〕知っておきたい日常生活用具の給付！ 〔その他〕第25回 聴覚障害者文化活動フェスティバルHANDSIGN(ハンドサイン)が再び登場！！

文化活動

行事名	期日・時間	場所	実施内容	参加人数	協力
第25回聴覚障害者文化活動フェスティバル	2月4日(日)	熱田文化小劇場	手話ダンスユニット “HANDSIGN” によるパフォーマンス	350人	名古屋市聴言障害者協会 NPO 名古屋難聴者・中途失聴者支援協会

字幕映画

〔まごの手（協力）〕

活動日	時間	活動場所	内容
原則として 第2火曜日 または 第2金曜日	19:30~20:30	名古屋市総合社会福祉会館	内 容 字幕付プラネタリウム上演 題 名 ファミリーアワー・太陽系アドベンチャー 会 場 名古屋市科学館 開催日 平成29年7月2日(日)
	（定例会会の 18:30~20:30 のうち、約1時間 を字幕活動とし て充てる）		内 容 第35回昭和区の福祉まつり 題 名 四つの空 いのちにありがとう 会 場 昭和区役所 開催日 平成29年8月19日(土)
			内 容 字幕付プラネタリウム上演 題 名 アンドロメダ銀河 会 場 名古屋市科学館 開催日 平成29年11月25日(土)
			内 容 ビデオ字幕制作 題 名 通報困難者「メーテレ・UP!」 会 場 名身連 開催日 平成29年12月~平成30年1月

聴覚障害者向けIT技術向上支援事業

パソコン講座	コース	月日	時間	内容
個人指導 1人目	1日目	9月26日 (火)	14:00~16:00	入門
	2日目	10月3日 (火)	14:00~16:00	
	3日目	10月16日 (月)	14:00~16:00	
個人指導 2人目	1日目	9月21日 (木)	14:00~16:00	入門
	2日目	9月28日 (木)	14:00~16:00	
	3日目	10月5日 (木)	14:00~16:00	
個人指導 3人目	1日目	1月19日 (金)	13:30~15:30	入門
	2日目	1月26日 (金)	13:30~15:30	

【講師】 海上 実幸

タブレット講座	コース	月日	時間	内容
個人指導 1人目	1日目	9月21日 (木)	18:30~19:30	入門
	2日目	10月6日 (金)	18:30~19:30	
	3日目	11月6日 (月)	18:30~20:00	
	4日目	12月18日 (月)	18:30~20:00	
個人指導 2人目	1日目	9月16日 (土)	10:00~12:00	入門
	2日目	2月9日 (金)	18:30~20:30	
	3日目	3月9日 (金)	18:30~20:30	
個人指導 3人目	1日目	10月7日 (土)	10:00~12:00	入門
	2日目	11月4日 (土)	13:30~15:30	
	3日目	1月13日 (土)	13:30~15:30	
個人指導 4人目	1日目	10月26日 (木)	10:00~12:00	入門
	2日目	11月6日 (月)	16:00~18:00	
	3日目	11月16日 (木)	14:00~16:00	
個人指導 5人目	1日目	3月9日 (金)	15:30~17:30	入門
	2日目	3月23日 (金)	15:00~17:00	
	3日目	3月27日 (火)	14:30~16:30	

【講師】 大澤麻衣子

テーマ	回数	月日	時間	参加人数
防災アプリ①	1	11月14日 (火)	10:00~12:00 (Android、iOS合 同)	6人
防災アプリ②	2	11月14日 (火)	13:30~15:30 (Android、iOS合 同)	7人
防災アプリ③	3	2月6日 (火)	10:00~12:00 (Android)	8人
			13:30~15:30 (iOS)	12人

【講師】 名古屋市防災危機管理局危機対策室危機対策係
NTTドコモ『ドコモ・ハーティ講座事務局』

喉頭摘出者発声訓練講習会

- (1) 期 日 毎週火曜日・木曜日・土曜日
- (2) 会 場 (イ) 名古屋大学病院 (毎週土曜日)
 (ロ) 名古屋市立大学病院 (毎週火曜日)
 (ハ) 岐阜県立多治見病院 (毎週木曜日)
- (3) 受講期間 (イ) 名古屋大学病院 4 6 日 4 3 時間
 (ロ) 名古屋市立大学病院 4 3 日 4 5 時間
 (ハ) 岐阜県立多治見病院 4 1 日 3 1 時間

(4) 講 師 名声会指導員

区 分	会 場	講 師
食道発声法	(イ)	野間 和男 宇佐美 昭夫 百合草 英次 平尾 敏美 水谷 幸雄 高木 英 喜多 章之 中村 定彦 網中 好弘
	(ロ)	村瀬 行男 高橋 蓋山 安田 晋 小島 進 能田 計 石山 晴美
	(ハ)	木村 忠 長谷川 良雄 福岡 節夫 鈴木 元廣 岡田 英雄 中島 完二
電気喉頭法	(イ)(ロ)	安村 清子
	(ロ)	杉野 政春

- (5) 受講者数 (イ) 9 9 8 名
 (ロ) 9 6 6 名
 (ハ) 6 3 1 名